

ヘーカタに  
12年ぶりの栄冠!

# 糸満大綱引

4	5	2	1
	6		
3			

- 1\_みんなで綱を引き攻めるヘーカタ
- 2\_道ズネーで旗を1人で持ち観衆を盛り上げる旗頭
- 3\_伝統の踊りをする新屋敷区民
- 4\_顔をゆがませながら力強く綱を引く男性
- 5\_綱の上で引くタイミングを教える旗頭(写真提供:照屋恵太(@keita.teruya))
- 6\_道ズネーでダンスを披露する子どもたち



市内外から約3万6千人が訪れた大綱引。ニシカタ(北組)とヘーカタ(南組)に分かれた両陣営が、長さ約180メートル、重さ約10トンの綱を「ハイイヤ」のかけ声で力いっぱい引き合いました。8分37秒にわたる熱戦は、2012年以来、12年ぶりにヘーカタに軍配が上がりました。



大観衆中、戸板に担がれ登場するマカピチャン

大綱引前の道ズネーでは、ゆがふう・かりゆしの村旗、各区旗頭を先頭に、子ども会や婦人会が続ぎ、沿道の観衆を盛り上げました。



大綱が緩んで切れないように、キツく結ぶ中学生

朝は、各区で作った小綱を会場に持ち込み、市民や中学生が力を合わせて大綱に仕上げました。



小綱を作る区民

旧暦8月15日にあたる9月17日(火)、豊年や五穀豊穡を願う糸満大綱引が糸満ロータリーから白銀堂の間で開催されました。9月1日と8日(日)には、字糸満の各公民館で小綱作りが行われ、大綱引当日の